

【トピックス】

<指導者講習会>

平成 30 年 8 月 25 日（土） 16 時～16 時 5 0 分 アルペンスタジアム会議室 [立山・剣]

第 54 回富山県少年硬式野球選手権大会の開会式前に、大会参加チームの指導者を集め「熱中症対策」「A E D 操作」について、富山北消防署の高畑氏と広瀬氏を講師に迎えて講習会を開催した。

冒頭、那智理事長より協会役員の立場で各チームへ「指導者責任」についてよく考えた対応をとるよう指導があった。



その後、救急救命士の資格を有するお二人より、

「熱中症～ご存知ですか？ 予防・対処法～」(環境省作成) 資料を受講者全員に配布され症状によって軽度・中度・重度のそれぞれの対処法を説明いただきました。

食事をとっていない。寝ていない。などは論外。とのことで、日ごろの生活態度が重要とアドバイスいただきました。

次に、野球選手の場合、強い打球が胸に当たったことで心停止になる「心臓震盪」(しんぞうしんとう) に要注意。と心肺蘇生法について話をいただきました。

倒れている人がいた場合、周囲の状況を確認し、

1. 反応の確認。2. 通報。3. 呼吸の確認。4. 胸骨圧迫。5. 気道確保。6. 人工呼吸。と AED 到着までの手順説明がありました。

参加者のほとんどが既に AED 講習を受講済みでしたが、「呼吸確認は、胸と腹部の動きを観察。と資料にあるが、昔は顔に近づいて確認。と聞いた。」など、参加者の関心が高く多数の質問がありました。

最後に、「とても有意義な講習会であった。」と森田副会長があいさつし講習会を終了しました。

